

平成 16 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 ダイニック株式会社
代表者名 取締役社長 細田 敏夫
(コード番号 3551 東証第 1 部)
問合せ先 本社財務部長 天野 高明
(TEL . 03 - 5402 - 3132)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 11 月 14 日に公表した平成 16 年 3 月期（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

- 1 . 平成 16 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 15 年 11 月 14 日発表)	31,000	700	850
今 回 修 正 予 想 (B)	31,000	950	820
増 減 額 (B - A)		250	-30
増 減 率 (%)		35.7	-3.5
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 3 月期)	26,853	403	-588

- 2 . 平成 16 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 15 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 3 月 31 日）
(単位：百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 15 年 11 月 14 日発表)	43,500	800	1,300
今 回 修 正 予 想 (B)	45,000	1,000	1,290
増 減 額 (B - A)	1,500	200	-10
増 減 率 (%)	3.4	25.0	-0.8
(ご参考) 前期実績 (平成 15 年 3 月期)	52,010	465	-2,974

3. 修正の理由

(1) 個別業績

売上高は、新製品「有機 E L 用水分除去シート」及び不織布ベースの家電向けフィルター材等が好調に推移し、衣料用途、ファンシー商品等の減収分をカバーしました。

経常利益では、平成 15 年 7 月 1 日付で当社 100%出資の連結子会社であります

大平製紙(株)と合併し、これを機に不採算品種のコスト見直しをはじめ、全社をあげてコストダウン・V A を徹底的にすすめ製造コストの引き下げ、管理経費の圧縮を強化し、後半期には、多大な成果が得られました。

また、投資有価証券、債券等の売却の資金を借入金の返済に充て有利子負債を削減いたしました。その結果、当初の予測を大きく上回る見込みであります。

当期利益においては、不採算品種の廃止に伴う固定資産及びたな卸資産の処分を積極的に行う事により財務体質の改善を早めました結果、当初の予測をやや下回る見込みであります。

(2) 連結業績

売上高は、熱転写リボンを扱う U K , U S A の連結子会社の業績が好調に推移いたしました。

経常利益は、個別業績が当初の予測に比べ大きく上回りました事により、連結業績の予想も大きく上回る事となります。

当期利益は、個別業績同様に、不採算品種の廃止に伴う固定資産及びたな卸資産の処分を積極的にすすめ財務体質の改善に努めた結果、当初の予測をやや下回る見込みであります。

(注)業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上